

(第3種郵便物認可)

糸米の山林に門松 竹林ボランティア山口

山口市内で竹林整備に
取り組む竹林ボランティア
ア山口(伊嶋正之代表、
28人)は20日、糸米の山
林に門松を設置した。新
年を前に、伊嶋代表(72)
は「来年は全国都市緑化
やまぐちフェア(山口ゆ
め花博)に協力したい」

情報やまぐち

山口支社

〒753-0087
山口市米屋町2-1 ヲラスビル
編集・販売
電話:(083)929-3181
FAX:(083)929-3186
広告・制作
電話:(083)929-3312
FAX:(083)929-3313

毎年恒例の門松を製作した竹林ボランティアア山口
のメンバー(糸米の山林)



と抱負を語った。
所有者である地元の不
動産会社から委託を受
け、10年前から山林の整
備を担当している。も
とはモウソウチクがは
びこり、人が入れないほ
ど、この日は午前中に作業
を行い、高さ約1・5m
の門松を完成させた。山

林のタケを活用し、色鮮
やかな実をつけたナンテ
も飾った。
伊嶋代表は「山口ゆめ
花博では、タケのコース
ター作りなどを手伝う予
定。国内最長記録を目指
したい」と話した。
(重岡)

芸術の森

県立美術館ガイド

⑦

一般の方から「企画展がな
い時に学芸員は何をしている
んですか」という質問を受け
ることがあります。大型の企
画展の担当になると、会期中
はテレビの取材に出たり、会
場でギャラリートークをした
りと、皆さんの目に触れるこ
とも多くなりますが、学芸員
の仕事はこれだけにとどまる
ものではありません。とはい
え、仕事の内容すべてをお伝え
することはとてもできないの
で、「ごめいっまん」で、学芸
員の仕事の主だったところを
紹介してみようと思います。
⑦ 展覧会の開催が実質的に決

常に将来の展覧会の予習 「企画展がない時の学芸員は？」

定するのは、県立美術館の場
合、年度予算が2月の県議会
で承認されてから、です。と
はいえ、新年度の展覧会の準
備をそれから始めたのでは、
とついで間に合いません。そ
れゆえ、企画展は可能な限り、
数年前のものまで準備を進め
ておく必要
員は常に将
をしてくる
でしょう。
会の予習を
ありません。
もちろん
する展覧会



学芸員室